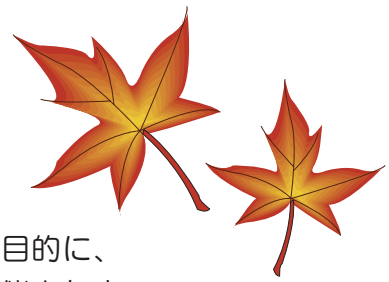


松浦の秋まつり



10月から11月にかけて、市の特産物のPRやまちおこしなどを目的に、各地でさまざまなお祭りや、地域の特色を生かしたイベントが開催されました。今月号では、その中のいくつかを紹介します。

第13回松浦水軍まつり

第13回松浦水軍まつり（同実行委員会主催）が10月26・27日の両日、市役所周辺で開催されました。

今年は、東日本大震災復興支援事業として、宮城県石巻市によるご当地品のチャリティー販売ブースが設けられました。

1日目、オープニングでは本市出身の劇作家である岡部耕大氏作・演出による舞台「松浦党鑑武者^{はし}奔る」を上演しました。

ステージでは山本高広ものまねショーやクレヨンしんちゃんバラエティーショーが行われ、多くのお客さんを集めました。また、サブイベントは、市役所玄関前にフワフワ遊具や射的が設置され、たくさんのお子どもたちでにぎわいました。

2日目、ステージでは松浦よかこ大使の選彰式やWエンジン&あばれる君お笑いライブが行われました。午後からは毎年恒例の武者行列・山車パレードや市民総踊りなどが行われ、宮城県石巻市の皆さんもパレードに参加しました。



14代目松浦よかこ大使

原可奈美さん（御厨町・池田）

「松浦市の良い所は、地域の方が温かいことだと思います。その温かさを市外の人にも伝えていけたらと思います。1年間頑張りますので、よろしくお願いします」





第 17 回松浦おさかなまつり

第 17 回松浦おさかなまつり（一般社団法人松浦魚市場協会主催）が 10 月 12 日、松浦魚市場で開催されました。

会場では、鮮魚や農・海産物の販売、魚のつかみ捕り、松浦産マグロの解体実演、アジ・サバの試食、海鮮汁の無料配布などが行われました。魚のつかみ捕りでは、ずぶ濡れになりながら水槽内の魚を必死に追いかける子どもたちに、周囲から大きな声援が送られました。

特設ステージでは、魚の模擬セリなどが行われたほか、ゆるキャラ「A-J i 丸（あじ丸）君」の初お披露目で、会場内を大いに盛り上げました。



第 11 回コスモス畑の収穫祭

第 11 回コスモス畑の収穫祭（田代地区グリーン・ツーリズム研究会コスモス祭実行委員会主催）が 11 月 3 日、御厨町の田代地区で開催されました。

当日は約 3,000 平方メートル・約 30 万本のコスモスが咲く中、地元の新鮮な野菜・お米などの農産物直売所やイモもちの無料配布、昔懐かしい田舎十割そばの販売も行われました。

畑では、それぞれに趣向を凝らしたかかしが並び、来場者が気に入ったかかしに投票するコンテストが行われました。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、会場にはたくさんの方が訪れ、秋の風景と味覚を楽しんでいました。



第 28 回福島ふるさと祭り

第 28 回福島ふるさと祭りが 11 月 10 日、福島総合運動公園お祭り広場で開催されました。

会場には多くの出店、農・海産物の展示即売コーナーや食事コーナーなどが並び、多くのお客さんで賑わいました。

ステージでは、地元福島小学校のいろは太鼓や、肥前福島玄蕃太鼓の演奏などが祭りを盛り上げました。

祭りの終盤には、よさこいや九州液化瓦斯福島基地株式会社によるミッキーマウス体操が行われ、多くのお客さんが周りを囲んで大きな拍手を送っていました。

